




No.204 腎生検を受けられる方へ

ID '@PATIENTID
 氏名 '@PATIENTNAME

		入院日	検査当日（検査前）	検査当日（検査後）	検査翌日	退院日
月日						
目標		検査について十分に理解ができる。安全に検査を受ける事ができる。				不安なく退院できる。
治療処置		検査当日までに弾性ストッキングの準備をお願いします。（売店で購入出来ます。） 	検査は（ : ）～の予定です。 点滴の針を挿入します。 検査前に術衣に着替えます。 血栓予防のため、弾性ストッキングを着用します。	検査はうつぶせで行います。 30分～1時間程度かかります。 検査終了後は仰向けの状態になります。 帰室2時間は砂のうで圧迫します。 その後はタオルでの圧迫になります。	朝、担当医の診察があります。 安静解除後に点滴の針を抜去します。	
検査測定		入院時に、身長・体重・体温・脈拍・血圧を測定します。 蓄尿を開始します。 出血時間の確認をします。	決められた時間に蓄尿を終了します。 体温・脈拍・血圧を測定します。 	体温・脈拍・血圧を検査中、検査後に適宜測定します。 （帰室時、帰室後1時間・2時間・4時間・6時間・8時間・10時間・12時間）	採血を行います。	体温・脈拍・血圧を測定します。
入院生活	食事	制限はありません。	昼食は禁食になります。	ベッド上で安静のため、寝た状態での食事になります。串に通してある食事ができます。	制限はありません。	制限はありません。
	清潔	制限はありません。	検査開始までは制限ありません。 検査後はトイレへ行けなくなります。 希望があれば尿の管を挿入します。	検査後から翌日の指示があるまで仰向けで過ごして頂きます。砂のうを外すまでは下肢を曲げることはできません。砂のうを外した後は穿刺側の下肢はできる限り曲げないようにしてください。 排泄もベッド上になります。 背もたれは食事のみ30度まで挙上可能です。	安静解除後は、制限はありません。 尿の管が挿入されている場合は安静解除の時に抜去します。	検査後3週間は、激しい運動を控えてください。
	排泄	制限はありません。	シャワーの希望がありましたら、午前中をお願いします。	安静解除になるまでシャワー浴はできません。		退院後は入浴も可能です。
説明		入院オリエンテーションを行います。 リストバンドを装着します。 検査同意書は提出してください。 持参薬は継続か確認します。看護師へお渡しください。 検査オリエンテーションを行います。	点滴前に排泄を済ませてください。 	腰痛等が起こる可能性があります。出血の危険性が高くなりますので自分で体を動かさず、看護師にお知らせください。 点滴注射部位に疼痛・出血・腫れが見られた場合は看護師にお知らせください。 気分不快・嘔気・疼痛がある場合は看護師にお知らせください。	退院オリエンテーションを行います。	次回の外来の確認をします。

*入院期間・検査などの内容は検査後の状態に変更することがあります。ご了承ください。

*この用紙は入院時持参してください。